

参加費無料

世界農業遺産(GIAHS) の保全を通じた SDGsの達成

(持続可能な開発目標)

Achieving SDGs through the Conservation of GIAHS

国連食糧農業機関 (FAO) が認定するGIAHSが各認定地に与えた影響と未来へ残した課題を国連が定めた持続可能な開発目標 (SDGs) というグローバルゴールから考え、GIAHSとSDGsの関係性を日本、韓国からの専門家による解説によってひもときます。

日時： 2019年10月30日 (水)

13:30-17:30 (13:00開場)

会場： 金沢市文化ホール 3階 大会議室

(〒920-0864 石川県金沢市高岡町15番1号)

主催：国連大学サステイナビリティ高等研究所(UNU-IAS)、
韓国農村振興庁国立農業科学院(RDA)

後援：石川県

対象：行政・企業・団体・研究者・学生・一般市民など
SDGsとGIAHSに興味のある方

言語：日本語・韓国語 (同時通訳あり)

お申し込み：氏名、所属団体名、役職名、電話番号等をご記入の上、
事務局までメール (rieko.sato@unu.edu) もしくは
左のQRコードよりお申込下さい



司会：国連大学UNU-IAS石川金沢支所(OUIK)事務局長 永井三岐子 氏

13:00-13:30	受付・開場
13:30-13:35	開会挨拶 国連大学UNU-IAS石川金沢支所 (OUIK) 所長 渡辺綱男 氏
13:35-13:40	開会の言葉 韓国農村振興庁(RDA) 農業研究官 黄大龍 (Hwang Dae Yong) 氏
13:40-14:00	【基調講演①】「里山里海の未来と持続可能性」 国連大学UNU-IAS アカデミックプログラムディレクター 齊藤修 氏
14:10-14:30	【基調講演②】「韓国GIAHSの保全と活用の近況報告」 韓国農村振興庁 (RDA) 農業研究士 鄭明哲 (Jeong Myeong Cheol) 氏
14:30-14:50	【基調講演③】「SDGsの視点からみた国内の世界農業遺産認定地域の活性化 — 一日韓GIAHS・SDGs調査から—」 世界農業遺産等専門家会議委員 大和田順子 氏
14:50-15:00	休憩
15:00-15:25	【日本GIAHSの事例紹介①】「SDGs x GIAHS x Art(アート) 」 珠洲市役所企画財政課課長 金田直之 氏
15:25-15:50	【韓国GIAHSの事例紹介①】「河東伝統茶農業の多元的機能と活用 」 河東郡河東茶生産者協議会事務局長 金正坤 (Kim Jong Gon) 氏
15:50-16:15	【日本農業遺産の事例紹介②】「琵琶湖システムとSDGs」 滋賀県農政水産部農政課主席参事 青田朋恵 氏
16:15-16:40	【韓国GIAHSの事例紹介②】「錦山伝統高麗人参農業システムの持続可能性」 忠南研究院研究委員 劉鶴烈(You Hag Yeol) 氏
16:40-17:15	【パネルディスカッション】 「GIAHSの地域振興とSDGsなどの国際的な目標の達成への貢献」 モデレーター： 国連大学UNU-IAS研究員 イヴォーン・ユー 氏 パネリスト： 登壇者全員、韓国農漁村遺産学会副会長 李暎植(Lee Yoo Jick) 氏
17:15-17:25	総括コメント 金沢大学客員教授 (名誉教授)、「東アジア農業遺産学会 (ERAHS)」日本議長 中村浩二 氏
17:25-17:30	閉会挨拶 石川県農林水産部里山振興室長 寺崎信二氏